

ホームページ掲載内容

「家族性大腸腺腫症(FAP)に関する後方視的多施設共同二次研究」に関するお知らせ

1. 研究の対象となる方

2018年までに埼玉医科大学総合医療センター消化管外科・一般外科/ゲノム診療科でFAPと診断された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

本研究では、大腸癌研究会遺伝性大腸癌委員会における委員施設の症例を集計し、その分析結果に基づき、本邦におけるFAPの臨床像や治療内容の実情・問題点を明らかにすることを目的としています。

本研究には今後の「遺伝性大腸癌診療ガイドライン」改訂の重要な資料となることが期待されます。

3. 研究期間

研究期間：自機関の長の実施許可日より～2026年12月31日

調査対象期間：1996年1月1日～2018年12月31日

1996年1月1日～2018年12月31日までの症例を用いる

4. 情報の内容

遺伝子変異と臨床病理学的特徴

FAP症例の予後規定因子の解析

FAPに対する手術術式と合併症およびQOL

大腸外随伴病変(胃、十二指腸、小腸、甲状腺、副腎)の実態

デスモイド腫瘍の実態

大腸腫瘍の形態学的特徴

この研究で得られた患者さんの情報は、消化管外科・一般外科において、研究責任者である石田秀行が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

5. 研究者について

研究責任者名：埼玉医科大学総合医療センター

消化管外科・一般外科、ゲノム診療科 教授 石田秀行

当センターでの研究実施者

消化管外科・一般外科	医師	准教授	石橋敬一郎
消化管外科・一般外科、ゲノム診療科	医師	講師	鈴木興秀
消化管外科・一般外科、ゲノム診療科	医師	講師	母里淑子
消化管外科・一般外科	医師	講師	幡野 哲
消化管外科・一般外科	医師	非常勤医師	天野邦彦
消化管外科・一般外科	医師	非常勤医師	近谷賢一

ホームページ掲載内容

6. お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。利用されたくない旨のご連絡を頂いた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

研究責任者：石田秀行

連絡先：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 電話：049-228-3618（平日 9 時～16 時）
埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 外来